

# 図書室だより

平成30年9月  
宮古商業高等学校  
図書委員会

夏休みが終わり、約2週間が経過しました。暑さもやわらぎ、過ごしやすくなってきました。秋がもうすぐということで、ホッと一息つきたいところですが…すでに30日(木)から前期末考査1週間前になります。考査勉強はいかがですか?「少しでも集中して勉強したい!」「静かなところで勉強したい!」という人…ありますよ。そんな場所が…図書室で静かに集中して勉強し、成績アップを目指しましょう。また、3年生も進路に向けて、静かな場所に場所を変えて志望理由書、小論文など頑張ってみてはどうでしょうか。ただし、マナーをしっかりと守って図書室を使用しましょう。携帯使用・私語・飲食は厳禁です。『いつでも、誰でも気持ちよく利用できる図書室』でありたいですね。

## 図書室開館時間

昼休み: 12:45~13:20

マナーを守って利用しましょう

放課後: 清掃終了後~16:45

携帯使用・私語・飲食 厳禁!!

## 立川目先生の『私の一冊』

題名 『負けに不思議の負け無し』 著者 野村克也

野球に興味がある人でも好きか嫌いかわかれる著者ですが、私は好き嫌いを度外視しても学ぶべきことが多い人の一人だと思っています。とかく結果だけが評価されがちな世の中だからこそ、そこに至るまでのプロセスや遠回りしなければならない道も必要なのだと思います。人にものを伝えていく職業に就く私にとって考えさせられることが多くありました。他の著書も併せて読むと野球のことだけでなく長い時間をかけて組織を作っていく必要性や人財を残していかなければならないこと、知識・分析を踏まえた上でアイディアや工夫が大切であることなど多くのことを学べます。

## 図書委員のオススメの本

題名 オリент急行の殺人事件 著者 アガサ・クリスティー 出版社 クリスティー文庫

オリент急行殺人事件はとても有名なミステリー作品の1つです。ミステリー小説に全く興味のない私でもとても面白く読むことができました。また、予想もできない結末が待っているのです。是非手にとって読んでみてください。

題名 おまじない 著者 西 加奈子 出版社 筑摩書房

この本には8つの短編が収められていて、どれも心温まるものばかりです。辛い思いや経験をした女子がある言葉をきっかけに立ち直っていく物語です。その中にはきっと皆さんが辛いときに救ってくれる言葉もあると思います。様々な悩みを抱えている人に、1度立ち止まって読んで欲しい本です。

## 平成30年度 校内読書感想文コンクール結果発表

★ 最優秀賞 2年1組 山本沙智穂 「ここから、これから」 ★

優秀賞 2年3組 田嶋 優喜 「考え方1つで人生は変わる」

1年1組 石田 小夏 「バスケットに込めた思い」 ★

1年4組 大上 七星 「お金と幸せ」

★ 佳作 1年2組 船越 心音 「人からの影響で自分は変わった」

2年2組 宮本愛依梨 「知って広がる未来」

2年4組 小峠 絢翔 「光り輝く蛍のように」 ★

夏休み中に1・2年生の生徒には『読書感想文』を書いてもらいました。平成30年度校内読書感想文コンクールの結果は以上になります。どこのクラスも大変素晴らしい作品が多数ありましたが、その中でも特に優秀な作品は外部コンクールに出品することになります。皆さんも多くの本を読み、自分の感想をしっかりと表現できるようにこれからも頑張りましょう。